

《2020年度 P D C A サイクル実施計画・管理表》

令和2年4月1日 現在

部 会 名	P 実 施 計 画				実 施 管 理				
	課題名	現状の問題点	改善のあり方	改善時期 (予定)	D 実行	C 評価		A 改善	
						区分	実施内容	区分	今後の改善内容(計画)
北 播 磨 総 合 医 療 セ ン タ ー	がん診療におけるチーム医療の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・がん診療チームの更なる整備を推進していく。 ・医師以外の多職種への参加を進め、さらなるチーム医療を推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・より効率的に関連各科、多職種のチームでの関与を促進し、チェック機能を充実させ、がん診療に対する質の向上と安全性を高める。 ・がん診療チームの十分な記録が残せておらず、将来に役立つ記録が残せるシステム構築を行う。 	R03.03					
	緩和ケア医療の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・患者・家族、近隣の医療機関、院内医療関係者への周知不足あり。 ・院内での緩和ケアチームへの介入依頼が緩和ケア対象者数に比べて少ない。 ・緩和ケア研修については、直接がん診療に関わる機会が少ない診療科においても個別に受講機会を設けていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページや院内外の広報誌などでの広報を行い周知を図る ・緩和ケア対象者に対する苦痛のスクリーニングを継続し、早期から適切な緩和ケアの提供を行う。また、スクリーニング結果から、緩和ケアが必要な患者の抽出ができるよう、電子カルテから自動的に抽出できるシステムを検討する。 ・NRS8以上の患者については、緩和ケアチームへの報告をもらい、緩和ケアチームのメンバーでカンファレンスを行い、検討結果を病棟看護師と共有し、緩和ケアチームへの依頼を促す。 ・医師のための緩和ケア研修の受講機会を設け、受講状況を確認した上で、受講していない医師や、診療科の長に対して、個別に書面で受講を促す。 	R03.03					
	がん相談支援センターの充実	<ul style="list-style-type: none"> ・両立支援の相談業務の充実、ハローワーク等との連携を図っていく。 ・引き続き、がんサロンの定期開催を継続していく。(毎月第1水曜日[第1水曜日が休日等の場合は第2水曜日]) 	<ul style="list-style-type: none"> ・両立支援相談用のパンフレットの活用を行う。 ・がんサロンを2ヶ月に1回から毎月開催にむけて調整及び広報活動を行う。 ・院内スタッフにむけてアンケート等を行い、がん相談支援センターへの周知を行う。 ・がん相談支援センター相談員基礎研修(1)(2)知識確認コースの受講者の増員を行い、相談員のスキルアップを図る 	R03.03					
	AYA世代対応の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・妊孕性に関する連携についての周知不足あり。連携がスムーズに行えるための体制の構築が必要。 	<ul style="list-style-type: none"> ・作成したフローを各診療科に周知し、院内での支援体制を確立する。 ・妊孕性に関しての連携がスムーズに行えるよう、研修会の参加・関係機関・病院と連携を行い、体制の構築を行う。 	R03.03					
	県指定がん診療連携拠点病院としての広報活動	<ul style="list-style-type: none"> ・県指定拠点病院として、安全・安心で質の高いがん診療の推進について継続して広報活動を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページや広報誌などを通じて、当センターの診療実績やがん登録件数などの広報活動を行う。 ・北播磨圏域の医療職を対象として、「がん治療」をテーマとした講演会を実施する。 ・病院フェスタ、外来ミニ講座等を通じ、患者・家族や一般の方々にも適切な「がん診療」について、広報活動を継続して行っていく。 	R03.03					
	院内がん登録実務の精度向上	<ul style="list-style-type: none"> ・院内がん登録実務者のレベルアップが課題。 ・予後調査の未実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ・院内がん登録実務中級者を複数名取得 ・積極的に研修や実務者ミーティングに参加し、がん登録を取り巻く環境変化に対応する。 ・予後調査体制の構築について先進事例を調査し、推進を図る。 	R03.03					

(注)実施管理・区分欄の記入について

C評価における区分は、達成・概ね達成・未達成 から、A改善における区分は、完了・継続・その他 から、それぞれ1つ選んで記入する。